



二中だより

さどく
ろつくしく
たくましく

天童市立第二中学校だより 第12号 令和6年1月11日

題字：〇〇〇〇（3年）
文責：校長 花輪 武彦

周囲の人に感謝を伝える・進んで自分から行動する 三学期（47日間）になることを期待します

三学期始業式 校長の話

明けましておめでとうございます。17日間の冬休み中、「健康で規則正しい生活」と「毎日の地道な努力」ができたでしょうか。まずは事故もなく過ごせたことを喜びたいと思います。

例年のない穏やかな天気の子年でしたが、元日の午後4時過ぎに、石川県能登地方を震源とする地震が発生しました。石川県内で最大震度7が観測され、大きな被害が発生しました。8日現在、亡くなった方が160名を超え、行方不明の方は正確な人数はわからない状況です。亡くなられた方々に哀悼の意を表するとともに、被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。また、学校関係でも、停電や断水、そして道路や敷地内が陥没・隆起したため、三学期始業の目処が立たないところもあるようです。1日も早く「普段の生活」ができるようになることを、お祈りいたします。

今年「辰年」です。辰は「振るう」という文字に由来しており、自然万物が振動し、草木が成長して活力が旺盛になる状態を表すそうです。今年の干支は「甲辰（きのえ たつ）」で、干支のもつ意味によると「甲辰」は、春の暖かい日差しが大地すべてのものに平等に降り注ぎ、急速な成長と変化を誘う年になるそうです。すべてのものに平等に降り注ぐということは、これまで陰になっていた部分にも日が当たり、報われ、大きな成長が期待できる。自分にとって隠しておきたい部分にも日が当たり、大きな変化が起きる可能性もあるそうです。皆さんも、ぜひ、自分自身で「大きな変化を起こす」年にして欲しいと期待します。



今日から47日間の三学期が始まります。二学期の約半分ですから、一日一日をしっかりとした気持ちで生活してほしいと思います。三学期に皆さんに期待する、2つを話します。

1つめは、「周囲の人に感謝を伝える」ことです。日頃皆さんは、多くの方々の支えがあり、毎日の「当たり前」の生活ができています。温かい食事をとったり、洗濯された服を着たり、除雪された歩道を登校できたりなど、すべての場面で安全安心な生活ができるように、力を尽くしてくださっている人がいます。この「当たり前」の生活ができることに感謝し、ありがたい気持ちを「言葉にそして行動に」して欲しいと思います。

2つめは、「進んで自分から行動する」ことです。毎日の学習や部活動など、皆さんはどのように取り組んでいるのでしょうか。同じ取り組みでも、自分からやるのと、他人からやらされているでは大きな違いがあります。自分からやる場合の発揮できる力を「100」とすると、他人からやられる場合の発揮できる力は多くても「80～90」です。ぜひ自分の能力を最大限発揮できるように、「進んで自分から行動」して欲しいと思います。

三学期は、「学年の締めくくり」と「次の年への準備」という、2つの大きな意味があります。今、一緒にいる仲間や先生と、いい思い出をたくさんつくって、学年の締めくくりと新生活に向けての準備をしてほしいと思います。寒さも本番になり、風邪などの流行が予想されます。体調管理をしっかり行い一日一日を大切に、充実した三学期になることを期待します。

学校生活から

三学期始業式（1月9日） 「各学年代表の言葉」

1月9日の始業式で、各学年代表の生徒から「三学期の抱負」を述べてもらいました。3人ともこの三学期に「1年間のまとめ」として、さらに「来年（4月）からの新生活の準備」として頑張りたいことを述べました。個人としての目標と学級や学年など集団としての目標を具体的に発表しました。（写真左から 1年 ○○○○さん 2年 ○○○○さん 3年 ○○○○さん）



3年生進路激励会（12月22日）

今年もいよいよ受験の季節になりました。12月22日に「3年生進路激励会」を行い、1、2年生が激励メッセージを書いた「絵馬」を各学級にプレゼントしました。また、今回初めて応援リーダーを有志で作り、精一杯の激励応援も行いました。



合格祈願「オクトパス」

今年も「呉服のささき」さんから、合格祈願「オクトパス」をいただきました。干支の辰のように、自分の目標に向かって天高く駆け上がってくれることを期待します。



冬休み執行委員会（12月26日）

リーダーとしての自覚と責任を持って行動する、今後の生徒会活動の見通しを持つ、などをねらいとして「生徒会執行委員会」を行いました。話し合いや共同作業を通して、一人一人の意識の高まりと共に、お互いの信頼関係も深まりました。



<お願い> 「冬期の服装等について」

・例年に比べ気温の高い日が続いていますが、朝晩はかなり冷え込みが厳しくなり、特に細い道路は凍っています。日々天気は変わっていますが、まだ「学校指定外ズック（夏用）」の着用が見られます。「滑りにくい冬用の履き物」を履くように、ご家庭でもご指導をよろしくお願いいたします。同様に、防寒具を身につけずに「ブレザーや制服だけ」の生徒もいるようです。学校全体で風邪等の流行を抑えるためにも、防寒具の着用についてもよろしくお願いいたします。

